

令和 3 年度の災害福祉の取組

R3.6.16 川崎市健康福祉局危機管理担当

1 二次避難所の開設・運営について

(1) 健康福祉局に「災害福祉調整本部」を設置

- ① 市内福祉施設の被災状況等を集約（健康福祉局と区役所で共有します）
- ② 健康福祉局に、「二次避難所連絡員」として各区 2 名ずつ配置

(2) 特養・老健・障害者入所施設へのヒアリング

特養すえなが、三篠会ランクル、ともかわさき、川崎市社会福祉事業団本部、川崎授産学園、ソレイユ川崎、特養和楽館、聖風福祉会本部（たじま、恵楽園）、老健ゆい、老健高津、特養金井原苑

(3) 二次避難所、緊急ショートステイに関するアンケート調査

6 月下旬配布、7 月中旬提出

(4) 二次避難所開設・訓練に必要な物資の購入に関する負担金

今年度も準備ができ次第、ご案内いたします。

2 災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（E-Welfiss）

※ E-WELFISS（イー ウェルフィス、Emergency WELfare Facility Information Sharing System）

(1) スケジュール

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ① 暫定リリース 1（庁内公開） | 6 月中旬庁内公開 |
| ② 暫定リリース 2（施設等公開） | 6 月下旬（予定。操作マニュアル配布） |
| ③ 庁内操作研修 | 7 月上旬 |
| ④ 情報伝達訓練実施 | 8 月上旬（暫定運用ルール配布） |
| ⑤ 暫定運用開始 | 8 月上旬 |
| ⑥ 改修意見集約締切 | 8 月中旬 |
| ⑦ 仕様最終確定 | 8 月下旬 |
| ⑧ 改修後版リリース | 令和 4 年 3 月（運用ルール配布） |

(2) E-Welfiss のデモンストレーション

3 その他

- ・高齢者個別避難計画モデル事業の実施

内閣府のモデル事業に 5 月に採択されました。